

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①発掘調査風景のアーカイブ画像上映展示/
縄文遺跡発掘体験の参加者募集
- ②町内で入学式・始業式/4月1日付 教職員
人事異動
- ③厚真町教育振興基本計画を改訂
- ④令和3年度英会話教室/厚真町放課後児童
クラブ人形劇開催/屋外スポーツ施設の利
用案内/3月定例教育委員会
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

軽舞事務所

発掘調査風景のアーカイブ画像
上映展示をはじめました！

軽舞遺跡調査整理事務所では、埋蔵文化財や郷土資料などの収蔵品の展示公開を行っています。

今年の3月下旬から館内の大型液晶画面を利用し発掘調査風景を中心とした映像展示をはじめました。

これまでは発掘出土品のハンズオン（体験型）展示が中心でしたが、50インチワイドの大画面に約150枚の発掘調査の風景を常時放映しています。数多くの発掘作業員が携わった発掘現場の

風景は、普段、見る機会がない遺跡発掘作業に多くの来館者が足を止めて見入っていました。

体力を使ったスコップ作業や時にはブラシや竹ぐしを使った細かい作業など、1つ1つの出土品の影に隠れた現場の姿を伝える貴重な映像展示です。

ご来場の際は、発掘の様子を御覧ください。



大型液晶画面での発掘調査風景の映像展示



2006年上幌内モイ遺跡の発掘調査風景

縄文遺跡発掘体験の参加者募集

教育委員会では5月10日から約1ヵ月の期間で富里4遺跡の発掘調査を実施します。

約2,500年前の縄文土器や石器などの発掘体験に参加してみませんか？

日 時 令和3年5月23日（日） 午前10時～正午12時
 集合場所 厚真町青少年センター正面玄関（送迎バス出発）
 内 容 屋外での地層や出土品の説明
 発掘・測量機材の操作体験
 ※雨天時は軽舞事務所見学に変更します。
 募集期間 4月23日（金）～5月13日（木） 午後5時まで
 定 員 15名（コロナ感染症対策のため人数を限定させていただきます。）
 申し込み・お問い合わせ

教育委員会社会教育グループ（0145-27-2495）



発掘体験の様子

その他 北海道全域に新型コロナウイルスまん延防止等重点措置が発せられた場合は中止となる場合もありますので予めご理解願います。



町内で入学式・始業式



新型コロナウイルスの流行が確認されてから、2度目の春を迎えました。4月7日（水）には、新1年生の入学式が町内の各学校で行われました。今年は、小学校で32（41）人、中学校で39（31）人、厚真高校で27（34）人の計98（106）人の1年生が入学し、大きな希望を胸に抱きながら、学び舎への第1歩を踏み出しました。今後も児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、学校での感染対策に努めてまいります。引き続き、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い致します。



（厚真中学校入学式 4月7日）

※（ ）内は昨年度入学者数



4月1日付 教職員人事異動



◀ 転出・退職

上厚真小学校校長	井 内 宏 磨	（北海道教育庁胆振教育局）
厚真中央小学校教頭	小 野 由美子	（室蘭市立喜門岱小学校校長）
厚南中学校教頭	作 田 和 彦	（厚真町教育委員会）
厚真中央小学校教諭	円城寺 裕 美	（退職）
厚真中央小学校教諭	藤 原 学	（むかわ町立穂別小学校）
厚真中央小学校教諭	舩 田 暁 史	（道立体験活動支援施設ネイパル森）
上厚真小学校教諭	飛 岡 枝 里	（苫小牧市立泉野小学校）
上厚真小学校事務職員	池 田 誠 一	（退職）
厚真中学校教諭	遠 藤 直 葉	（苫小牧市立光洋中学校）
厚真中学校教諭	咲 間 博 輝	（苫小牧市立啓明中学校）
厚南中学校教諭	菅 原 清 美	（苫小牧市立沼ノ端中学校）
厚南中学校教諭	蝦 名 隆 幸	（苫小牧市立青翔中学校）

▶ 転入

上厚真小学校校長	圓 山 芳 史	（苫小牧市立拓進小学校）
厚真中央小学校教頭	新 谷 隆	（むかわ町立鷗川中央小学校）
厚南中学校教頭	桔梗原 憲	（苫小牧市立緑陵中学校）
厚真中央小学校教諭	藤 木 祐 二	（苫小牧市立勇払小学校）
厚真中央小学校教諭	今 岡 奈津枝	（苫小牧市立植苗小学校）
厚真中央小学校教諭	宮 崎 美 幸	（白老町立白老小学校）
上厚真小学校教諭	芹 川 由 香	（苫小牧市立苫小牧西小学校）
上厚真小学校事務職員	吉 澤 晶 子	（新採用）
厚真中学校教諭	花 井 恵 末	（苫小牧市立開成中学校）
厚真中学校教諭	五十嵐 裕 幸	（苫小牧市立明倫中学校）
厚南中学校教諭	金 子 嵩	（根室市立柏陵中学校）
厚南中学校教諭	山 本 有 紗	（室蘭市立桜蘭中学校）
厚南中学校教諭	内 藤 帆 南	（新採用）



厚真町教育振興基本計画 を改訂しました

厚真町（教育委員会）では、第4次厚真町総合計画の教育に関する部門計画に位置付けられる基本的な計画として、「厚真町教育振興基本計画」を定めています。

この計画は、平成28年から令和7年までの10年間を計画期間とする長期計画ですが、社会情勢の変化に対応するため、5年目の中間年にあたる令和2年に後期計画の見直しを図り、改訂版を発行しました。

年度	平成 28	平成 29	平成 30	令和元	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6	令和 7
基本方向										
基本方針										

策定から5年が経ち、学校教育では、学習指導要領が改訂され、一人一台のコンピュータ端末が導入されるなど、これまで以上に一人一人にあわせた教育活動への転換が求められています。

本町の学校でも義務教育9年間を切れ目なくつなぎ、効果的な教育活動を展開する「小中一貫教育」が本格的にスタートし、「厚真の未来を語れる子」の育成をめざし、児童生徒一人一人が、より主体的に、対話的に、協働しながら深く学べる教育活動への挑戦が日々続けられています。

学校教育以外でも、昨今のたび重なる自然災害や感染症の影響など、様々な社会の変化が生じており、だれもが必要な時に必要な学びを通じて成長し、他者と協働しながら自ら課題を解決し、自己実現できる“新しい学び”の姿が求められています。

改訂版では、基本理念や基本目標、10の基本方向はそのままに、社会の変化を踏まえ、25の基本方針と方針を実現するための主要施策を更新しました。

今後、改訂の内容について、生涯学習だよりで紹介していきます。

《基本理念》

「ふるさとを愛し 未来に向かって たくましく生きる人材の育成」

<学校教育基本目標>

自立して社会で生きていく基礎を育み、
新しい時代を担える子どもの育成

<社会教育基本目標>

生涯にわたり、支え合い・学び合う
地域づくりの推進

令和3年度英会話教室始まります！ -Let's talk in English!-

教育委員会では、毎年、英会話教室を開講しています。今年度の講師は、4月に着任したALT（外国語指導助手）のシェリー・アン・モニック先生です。

初心者クラスと上級者クラスに分かれて、英語を使ったゲームやクイズなどを行いながら、あいさつや自己紹介等、日常的に使える英語や、日ごろの出来事について参加者同士で会話をしながら、楽しく英語を学べます。興味のある方は、ぜひ、ご参加ください！



Welcome to
Atsuma!

こんにちは。私の名前はシェリーです。ジャマイカ出身で、歌とダンスが大好きです。皆さんに会えるのを楽しみにしています。よろしくお願いします。
Hello! My name is Shelly. I'm from Jamaica. I like to sing and dance. I look forward to meeting you!

【令和3年度英会話教室】

- 日時 第1回 5月12日（水）
17:30～初心者クラス、18:30～上級者クラス
※今年度は不定期開催で月3回程度を予定しています。
- 場所 青少年センター2階 研修室
- 対象 英語の興味のある中学生以上
- 申し込み 社会教育グループ（27-2495）※随時募集
- その他 2回目以降の日程は、生涯学習だよりやホームページで公開しますので、ご確認ください。

【問い合わせ】

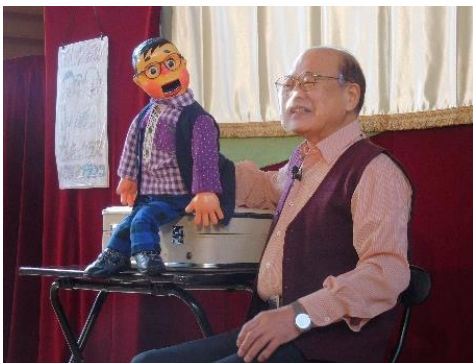
社会教育グループ ☎27-2495

厚真・上厚真放課後児童クラブ合同 人形劇団フランクによる「人形劇・腹話術」を開催

3月26日（金）に厚真中央小学校体育館で行われた人形劇は、お米好きのカラスから稲を守る「とん吉」との知恵比べのお話で、子どもたちは掛け声を送りながら楽しんでいました。



腹話術は夢と元気がいっぱいの子「あっちゃん」とおじさんとのお話で、子どもたちは終始、笑いが止まらない様子でした。



腹話術【あっちゃんとおそぼう】

3月定例教育委員会

◆報告事項◆

修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部改正について（他2件）

◆議案◆

令和3年度当初町立学校教職員人事の内示について／厚真町教育振興基本計画の改訂について／厚真町教育研究所の設置に関する条例施行規則の制定について／厚真町教育委員会事務局組織規則の一部改正について／厚真町ふるさと教育推進コーディネーター設置要綱の制定について／厚真町地域おこし協力隊教育魅力化支援員設置要綱の制定について／厚真町教育支援委員会規程の一部改正について（他6件）

◆その他◆

転入教職員の歓迎式（1件）

★問い合わせ★

学校教育グループ ☎27-2494

屋外スポーツ施設の利用案内

●かしわ公園野球場

利用期間 5月15日～10月31日
利用時間 平日・土曜日 8時45分～21時
日曜日・祝日 8時45分～17時

●上厚真パークゴルフ場

利用期間 4月15日～11月15日
利用時間 日の出～日没

●本郷いいの森パークゴルフ場

利用期間 4月15日～11月15日
利用時間 日の出～日没

【問い合わせ】スポーツセンター ☎27-3775

図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-2321 (土日)

こどもの読書週間始まります いっしょによもう、いっぱいよもう

毎年4月23日から5月12日まで、全国の図書館や書店で「こどもの読書週間」という取組が行われています。4月は子どもと本にちなんだ記念日が多く、2001年に施行された「子ども読書活動推進法」により、4月23日が「子ども読書の日」となりました。

公民館図書室では子どもだけではなく大人も参加出来る企画を用意しました。例えば、友だちに自分のお気に入りの本を贈って感動を共有したり、悩める家族に励ましの本を贈ったり、インテリアの本を贈って家のリフォーム計画をたててみたり。今年の標語「いっしょによもう、いっぱいよもう」にあるように、みんなで一緒に本を読んでください。

厚真町公民館図書室の取組

「わたしがえらんだ本、いっしょによもう」

実施期間：4月23日(金)～5月12日(水)まで

対象：どなたでも 貸出期間：2週間

冊数：贈る人1人につき1冊まで

- ① 図書室にある本の中から、家族や友達などに読んでほしい本を選ぶ。一緒に自分の本も選ぶ。
- ② 図書室係員に「この本を贈りたい」と申し込む。用意してあるメッセージカードに一言書いて本と一緒に渡す。図書室係員が包装するので、その本を贈る相手に渡して一緒に読む。

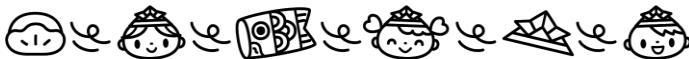


青少年センターへ来館することが難しい方は、図書室宛に電話・FAX、または厚真町HPにある図書貸出受付フォームをご利用ください。
受取場所は青少年センター、厚南会館です。



感染拡大防止にご協力ください

- ・体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。
- ・図書室へ来るときは、マスクを着用して、入口で検温、消毒、緊急連絡先の記入をする。
- ・図書室内では常にマスクをして会話を控え、短時間の利用にとどめる。



5月の休館日

- | | |
|-------|-------|
| 3日(月) | 憲法記念日 |
| 4日(火) | みどりの日 |
| 5日(水) | こどもの日 |

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)

午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

5月の「おはなしのびっこ」は 27日(木)10時30分から11時まで
場所は 厚南子育て支援センター です。

☆放課後子ども教室☆

雪がとけた地面から、ひょっこり顔を出すフキノトウ。吹く風はまだ少し冷たいけれど、日差しには春の暖かさを感じるようになりました。今年の春は、いつもより駆け足にやってきたのではないのでしょうか。草木も冬の眠りから覚めて、少しずつ景色に彩りが生まれるこの季節。自然と心が軽やかになります。

令和2年度の放課後子ども教室は、3月22日で1年の活動が無事に終了しました。3月後半の子ども教室では、ミニ実験・ねばねばスライムづくりが大人気。この1年のプログラム中、参加者数ナンバー1を記録しました。スライムは、水と洗濯のりを混ぜ、そこにホウ砂水を入れるだけで簡単に作ることができます。混ぜ合わせた液体が一気に固まっていく様子に、子どもたちは大興奮です。好みの固さになるよう微調整をしながら楽しんでいました。

春休みを経て、新年度が始まり、また元気な「ただいまー！」という声が響く日々が始まりました。4月になり、進級した子どもたちは新しい学年で活動がスタートです。新4年生は高学年の活動日に仲間入り。今年度最初のプログラムは、リクエストが多かったキックベースを行いました。新しいメンバーにみんな少し緊張気味でしたが、時間がたつにつれ、いつもの元気の良さを発揮していました。5～6年生は先輩として、今後、どのような成長を見せてくれるのか、今からとても楽しみです。4月中低学年は、2～3年生のみでの活動となっています（新1年生の参加は、学校生活に慣れたゴールデンウィーク明けからとなります）。学校が始まったことがうれしいのか、いつも以上にパワフルな子どもたちに圧倒されていますが、大きなケガや事故がないよう目を配っていききたいと思います。

平成24年から始まった放課後子ども教室は、今年、10回目の春を迎えました。活動を通じて、厚真で育つ子どもたちが、自分の体験をもとに自分のふるさとのことを、自分の言葉で語れる人材となることを目指すという目標は、今も変わりません。そのような子どもたちを育てていくためには、学校や児童クラブなどと、それぞれの役割をお互いに理解し、協働する意識をより高めていけるよう、厚真の子どもたちが、たくさんのヒト・モノ・コト・情報に出会う機会や、自分の思いを語ったり、形にしたりできるような機会をつくれるよう努めたいと思います。

